

第3回中小企業・地域知財支援研究会

弊金庫における知的資産関連の取組について

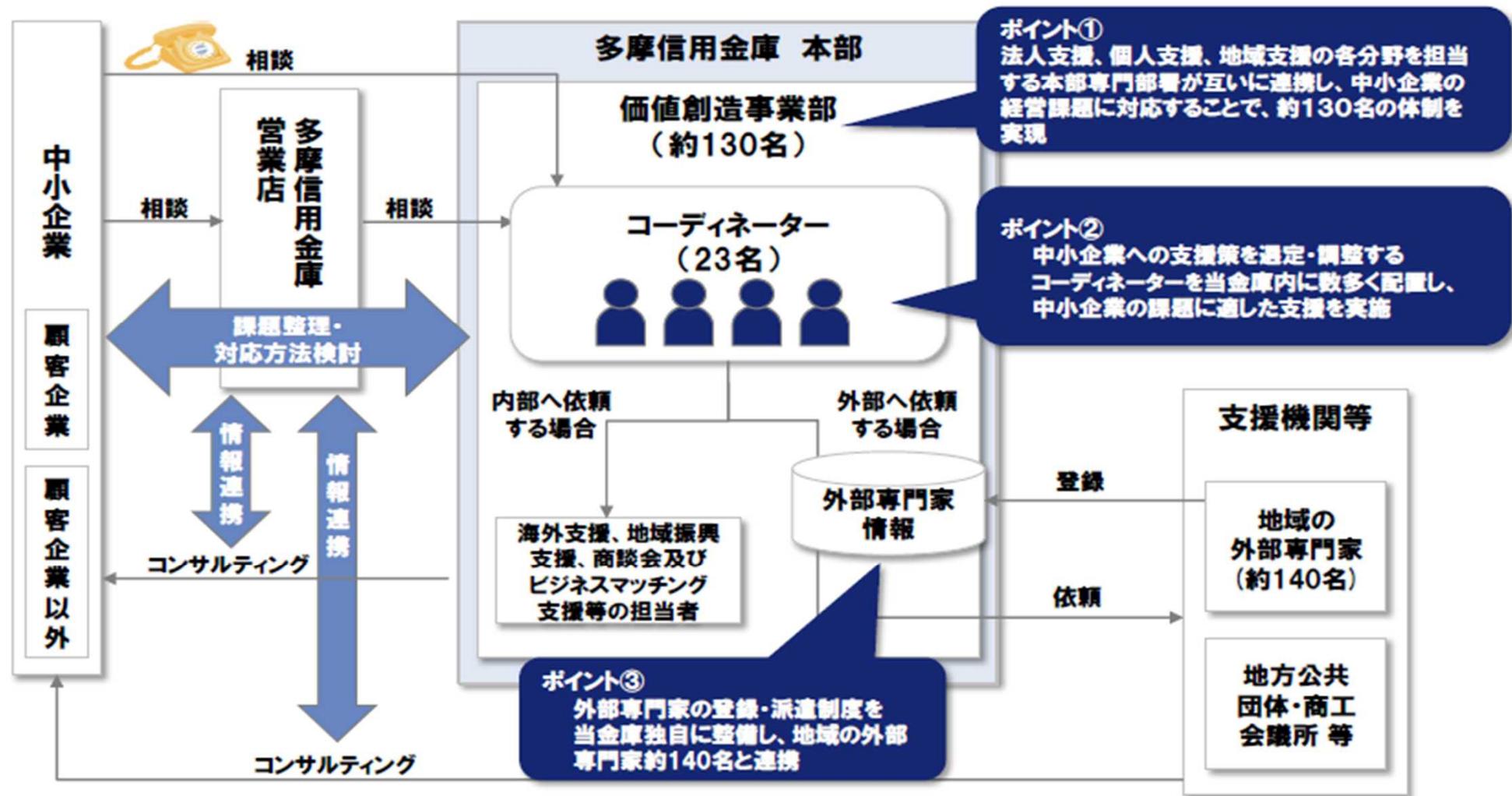


平成26年6月9日
多摩信用金庫

弊金庫の事業支援体制

多摩信用金庫は、中小企業の経営課題を解決する専門担当者を約130名体制で配置し、外部の専門家と連携しながら、中小企業にトップライン支援を提供している。

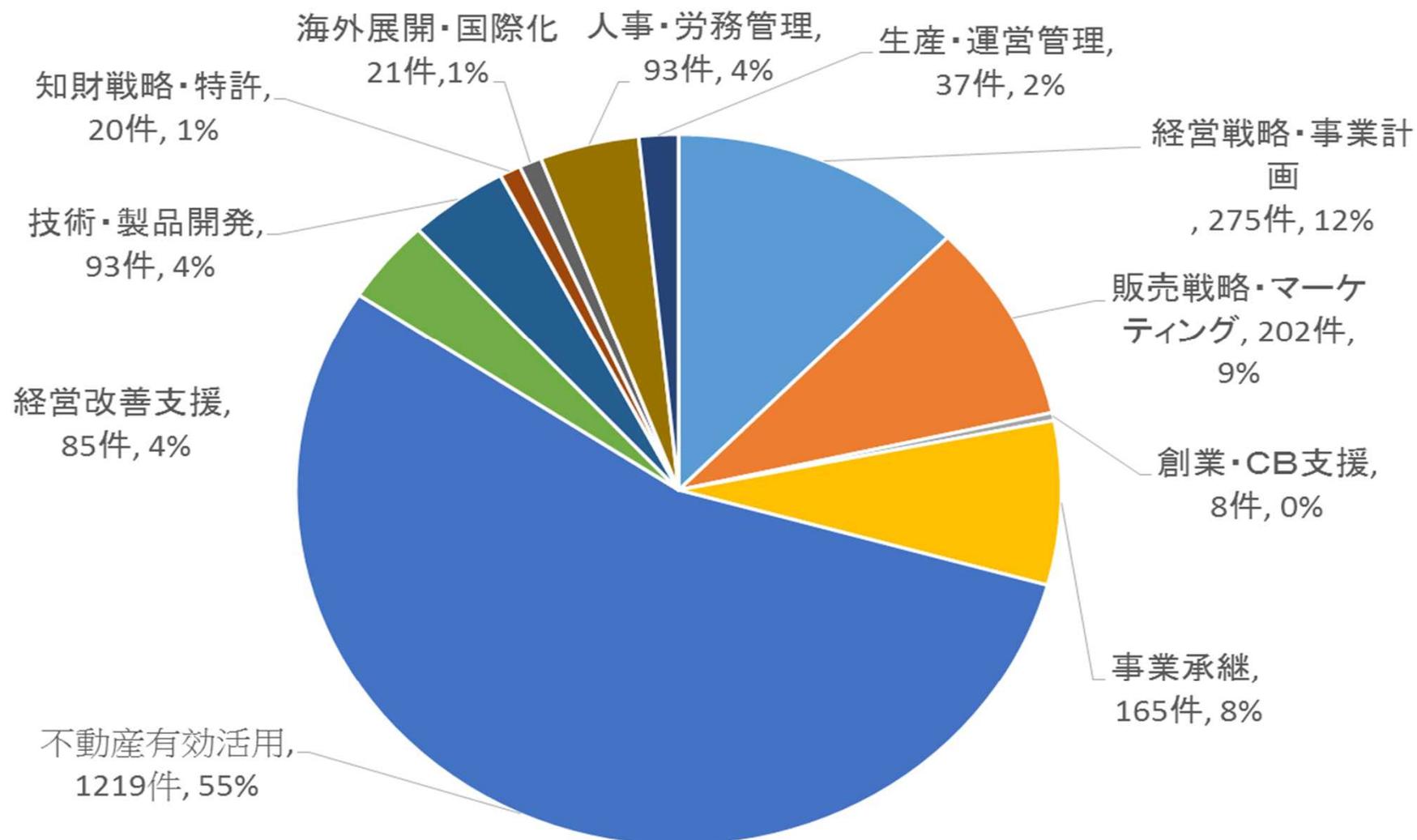
「課題解決プラットフォームTAMA」によるトップライン支援



平成25年度支援実績

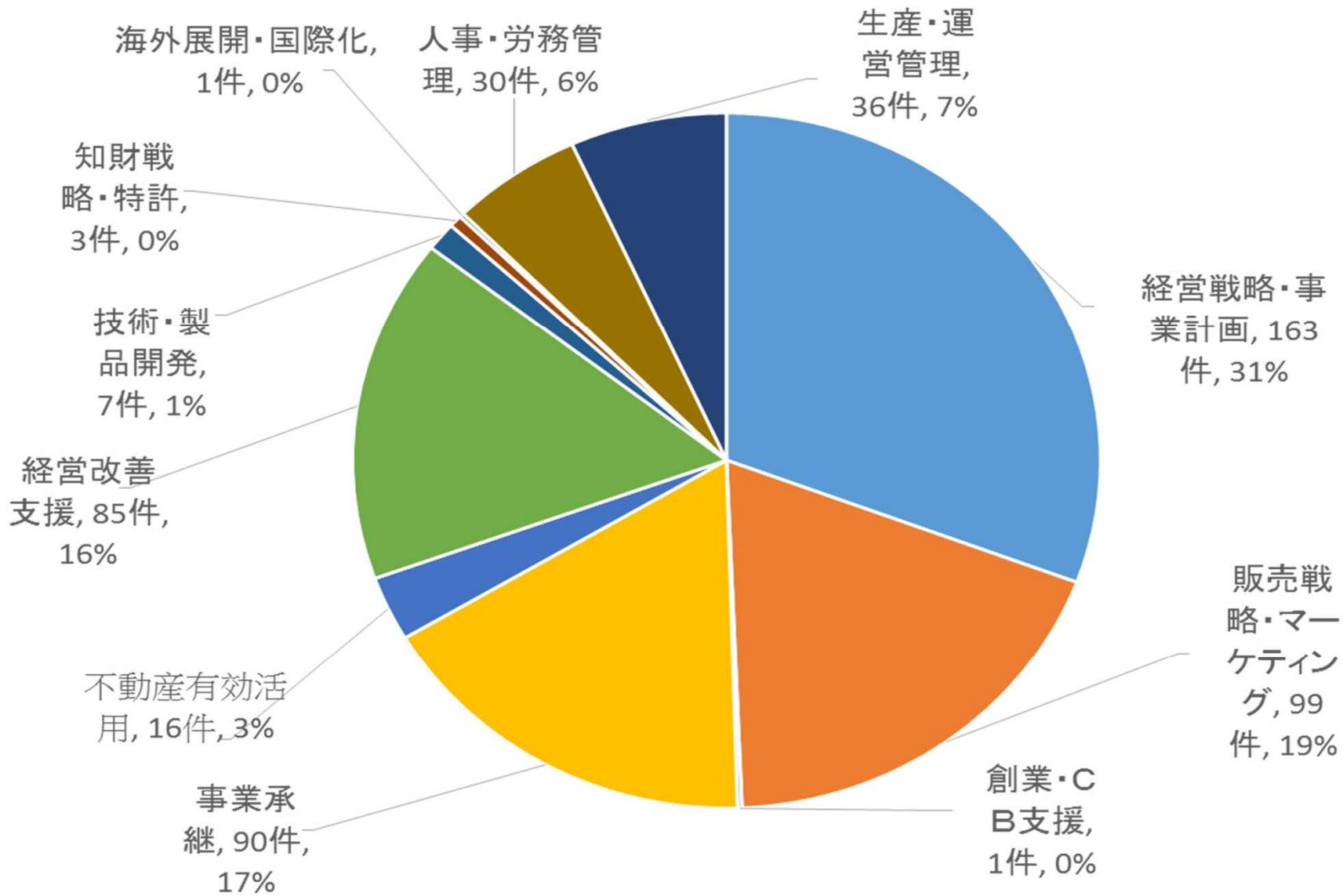
支援項目	内 容	実 績
相談及び専門家派遣	相談受付数	2,218件
	専門家派遣数 (うち、課題解決プラットフォームTAMA)	531回 (378回)
セミナー	経営計画策定セミナー	4回75名
	マーケティングセミナー	26回769名
	事業承継セミナー	10回166人
無料相談会	法律相談会	87回
	経営・税務相談会	96回
	事業承継相談会	10回
事業計画書作成	事業計画書の策定	37件
創業支援	創業支援センターTAMA 創業塾・セミナー参加者	518名
	創業補助金採択件数	145件
	創業者数	469件

企業からの相談 課題別分類



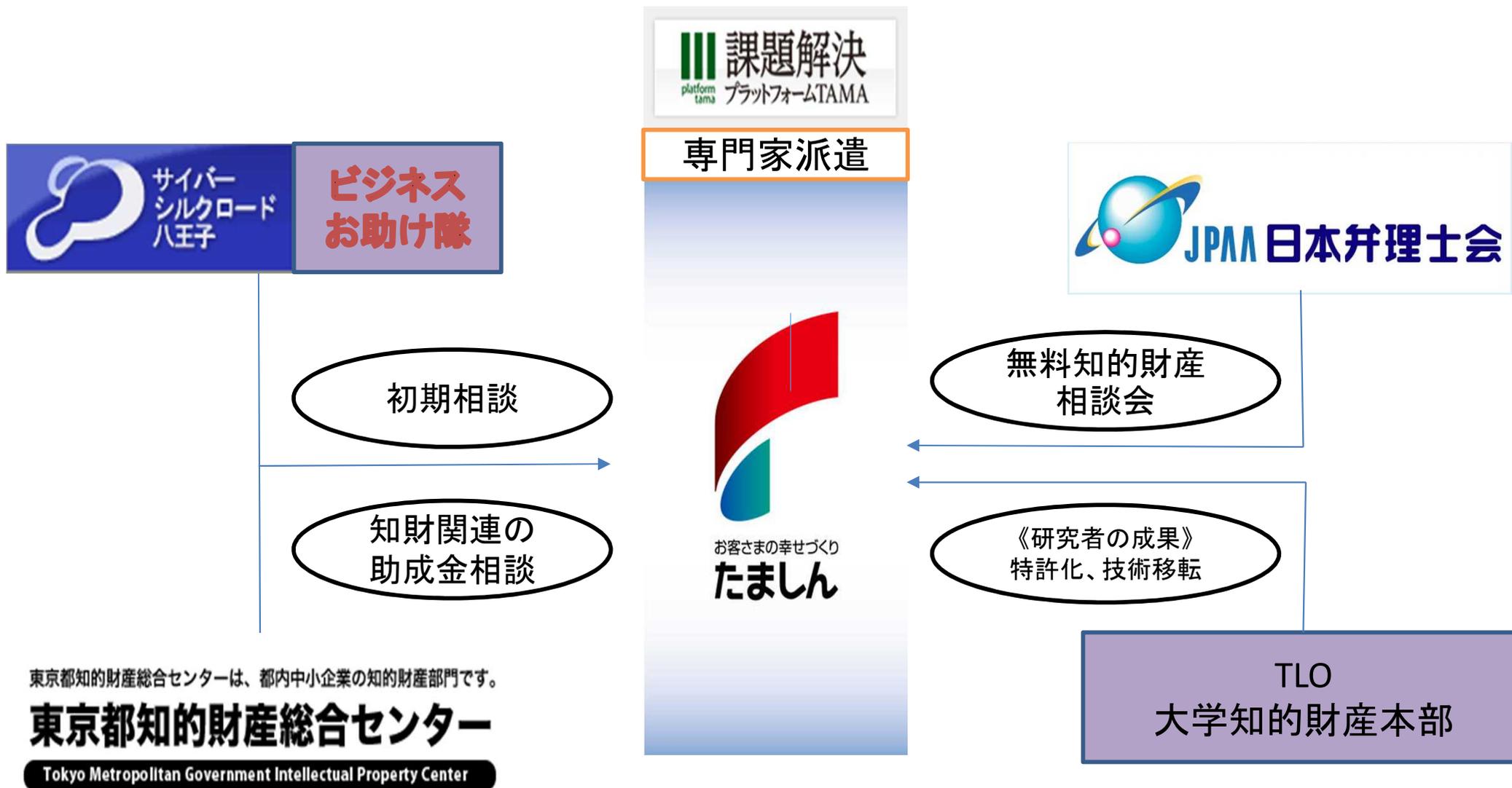
平成25年度課題解決プラットフォームTAMA事業活動実績

専門家派遣 課題分類



平成25年度課題解決プラットフォームTAMA事業活動実績

当金庫が活用する知財支援機関



定例相談会(毎月第3火曜日)

主催:日本弁理士会関東支部 共催:多摩信用金庫



Japan Patent Attorneys Association


日本弁理士会関東支部

多摩地区

無料知的財産相談

会場: たましん事業支援センター (Winセンター)
立川市曙町2-8-18
東京建物ファール立川ビル1階

特許、実用新案、意匠、商標の出願に関する事柄のほか、訴訟、調査、外国での特許取得、著作権、輸入差止などに関する事柄について、弁理士が無料で相談に応じます。日本弁理士会関東支部にて予約受付しますので、お電話にて予約をお願いします。

開催日	時間
2014年 4月15日 (火)	14時~16時
2014年 5月20日 (火)	14時~16時
2014年 6月17日 (火)	14時~16時
2014年 7月15日 (火)	14時~16時
2014年 8月19日 (火)	14時~16時
2014年 9月16日 (火)	14時~16時

会場へのアクセス 最寄駅 JR立川駅・多摩モノレール立川北駅



お問合せ先(予約):
日本弁理士会 関東支部
〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-4-2
TEL 03-3519-2751
FAX 03-3581-7420
担当: 河内 彩子
西田 順二



主催: 日本弁理士会関東支部 共催: 多摩信用金庫

セミナー&個別相談会

日本弁理士会関東支部

企業家・中小企業のための
知財・起業セミナー

開催日時 平成25年2月28日(木)
受付開始 午後1時30分～

中小企業支援セミナー

第1部:「中小企業は知財リスクにいかに向かうか」
講師 橋本 虎之助(弁理士)

第2部:「日本弁理士会の中小企業支援制度
—弁理士サポートプロジェクト—」
講師 松本 秀治(弁理士)

時間 14:00~15:30
会場 たましん事業支援センター(Winセンター)
定員 50名(事前予約制・参加費無料)

無料知的財産相談会

開催日時 同日 15:30~(セミナー終了後)
会場 たましん事業支援センター(Winセンター)

参加費無料 **事前予約不要**

【お問い合わせ先】
日本弁理士会関東支部
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2
TEL 03-3519-2751 FAX 03-3581-7420

主催: 日本弁理士会関東支部



特許担当者向けセミナー

東京都知的財産総合センター ～中小企業振興公社～

公益財団法人 東京都中小企業振興公社
主権 公益財団法人東京都中小企業振興公社
東京都知的財産総合センター
共催 多摩信用金庫

中小企業の特許担当者のための 特許実務セミナー

～事業に役立つ特許権の取り方と特許管理～
平成24年8月30日(木)
14:00～16:30 (13:45より開場)

会場	たましん事業支援センター(Winセンター) ラウンジ (東京都立川市曙町2-8-18 東京建物ファール立川ビル1F) JR「立川駅」徒歩約5分、多摩モノレール「立川北駅」徒歩約4分 ※裏面地図参照		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特許概要 2. 事業に使える特許権の取り方 ◆事業に使える特許権とは ◆特許庁はどういう場合に拒絶理由通知を発するのかわかりやすくご説明し、併せて特許管理のポイントについてもご説明いたします。 ◆先行特許調査の仕方 ◆特許明細書等の書き方の基礎 ◆出願から権利化までの注意事項 ◆中小企業が特許事務所を使う場合の留意点 3. 特許管理のポイント ◆突然、特許担当者に指名されたら ◆期限管理 ◆職務発明とは 4. 公的な中小企業支援制度について ◆特許庁の特許関係支援制度 ◆東京都知的財産総合センターの支援制度および利用について 		
対象	中小企業または個人事業主の方で ●特許担当だが、基礎的な教育を受けたことのない方 ●特許を出願してみたいとお考えの方 ※特許明細書の書き方を中心に、権利行使等に使えて事業に役立つ特許権の取り方についてわかりやすくご説明し、併せて特許管理のポイントについてもご説明いたします。 ※お申し込みは多摩地区の中小企業の方に限定しませんが、お申し込みの状況によっては地区内の方を優先させていただくことが御座います。予めご了承ください。		
講師	東京都知的財産総合センター 知的財産アドバイザー 原 章		
定員	30名程度	参加費	無料

◆申込方法◆
裏面の申込書にご記入の上、FAX(03-3832-3659)でお送りください。
当センターホームページ(<http://www.tokyo-kosha.or.jp/chizai/>)からも申込み可能です。
※折り返し受講票をお送りしますので、印刷・ご持参のうえ、当日受付で显示してください。

(問い合わせ先)
【申込み】東京都知的財産総合センター セミナー担当 (電話) 03-3832-3656
【内容について】東京都知的財産総合センター 多摩支援室 原 章 (電話) 042-500-1322



少人数による『知財塾』

東京都知的財産総合センター ～中小企業振興公社～

公益財団法人
東京都中小企業振興公社

セミナー募集のお知らせ

知財塾 in 多摩 (全3日間)

～知的財産を事業に活かす!～

平成23年8月31日・9月14日・28日(水)

日時	平成23年8月31日・9月14日・28日(水) 午後6時～8時 (受付開始午後5時45分)		
会場	たましん事業支援センター(Winセンター) (東京都立川市曙町2-8-18 東京建物ファール立川ビル1F) JR「立川駅」徒歩約3分、多摩モノレール「立川北駅」徒歩約2分 ※裏面地図参照		
内容	(1日目) ■知的財産の種類、取得目的、その効果について (2日目) ■知的財産の実際について(特許訴訟などの実例を用いた概説) (3日目) ■事業内容(事業計画)を踏まえた知的財産の取得・管理とその生かし方について		
対象	<ul style="list-style-type: none"> ■中小企業の経営者、経営幹部、知財管理者の方 ■知的財産を事業にどのように生かすか知りたい方 ■3日間全て出席できる方 ※知的財産に詳しくない方でも分かりやすく説明します。 質疑応答、討議を交えながら理解を深めていただけるよう工夫いたします。 ※お申し込みは特に地区を限定しませんが、お申し込みの状況によっては多摩地区の中小企業の方を優先させていただくことが御座います。予めご了承ください。		
講師	東京都知的財産総合センター 知財戦略アドバイザー 笹原 治男		
定員	10名程度	参加費	無料

※欠席される場合はなるべく早めにご連絡ください。事前のご連絡がなかった場合、以降の受講お申込みをお断りさせて頂く場合があります。
 ※申込状況により大企業の関連会社等の方は受講お申込みをお断りさせて頂く場合があります。

◆ 申込方法 ◆
 裏面の申込書にご記入の上、FAX(03-3832-3659)でお送りください。
 当センターホームページ(<http://www.tokyo-kosha.or.jp/chizai/>)からも申込み可能です。
 ※参加可能連絡、及び受講証は発行いたしません。満員でお断りする場合はご連絡致します。

(主催) 公益財団法人東京都中小企業振興公社 東京都知的財産総合センター
 (共催) 多摩信用金庫
 (問い合わせ先)
 【申込み】東京都知的財産総合センター セミナー担当 (電話) 03-3832-3656
 【内容について】東京都知的財産総合センター 多摩支援室 笹原治男 (電話) 042-500-1322



地域の子供達へ～発明工作教室～

日本弁理士会関東支部 2012～



明星大学 2012 夏休み科学体験教室

主催：明星大学 理工学部 協力：多摩信用金庫

参加企業：(公社)学術・文化・産業ネットワーク多摩、(有)ココパークランド、(有)とうふ処 三河屋、日本弁理士会関東支部、フラムシステム(有)、(株)ミュートクノ、(NPO法人)やまぼうし (50音順)

参加費無料
申込締切
7/11(水)
必着

2012年7月29日(日) 9:30～ / 12:30～ / 15:00～

- 場所：明星大学 日野校
- 交通：多摩モノレール「中央大学・明星大学」駅 直結 / 京王線「多摩動物公園」駅 徒歩 13分
- 対象：小学生・中学生 (※テーマによって対象学年が異なります。裏面をご覧ください。)
- 申込：本学 Web / E-mail / はがき / FAX
必要事項を記入の上、上記いずれかの方法でお申し込みください。
応募多数の場合は抽選となります。
①氏名(ふりがな)、②郵便番号、③住所、④自宅電話番号、⑤保護者携帯電話番号、
⑥学校名、⑦学年、⑧希望テーマ(第4希望まで)、⑨希望時間帯(希望テーマごとに「午前」「午後(1)」「午後(2)」「いずれも可」を明記してください。)
- 抽選結果：7月17日(火)に大学より結果を送付予定です。
(地域により、1～2日ほど到着が遅れる場合があります。ご了承ください。)
- お申込・お問合せ先：明星大学 理工学部支援室
〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1
[TEL] 042-591-7418 [E-mail] kagaku@meisei-u.ac.jp
[FAX] 042-591-7419 [Web] http://www.meisei-u.ac.jp

後援：稲城市教育委員会、立川市教育委員会、八王子市教育委員会、府中市教育委員会 (50音順)

2013 明星大学 夏休み科学体験教室

2013年7月28日(日) 9:00～ / 12:30～ / 15:00～

主催：明星大学 理工学部 協力：多摩信用金庫

参加企業：(公社)学術・文化・産業ネットワーク多摩、(有)ココパークランド、(有)とうふ処 三河屋、日本弁理士会関東支部、富士フィルム(株)、(株)ミュートクノ、(NPO法人)やまぼうし (50音順)

後援：稲城市教育委員会、相模原市教育委員会、立川市教育委員会、多摩市教育委員会、八王子市教育委員会、日野市教育委員会、日野市商工会 工業部会、府中市教育委員会 (50音順)



【場所】明星大学 日野校 【交通】多摩モノレール「中央大学・明星大学」駅 直結
京王線「多摩動物公園」駅 徒歩 13分

【対象】小学生・中学生
(テーマによって対象学年が異なります。裏面をご覧ください。)

【申込】本学 Web / E-mail / はがき / FAX
必要事項を記入の上、上記いずれかの方法でお申し込みください。
応募多数の場合は抽選となります。

①氏名(ふりがな)、②郵便番号、③住所、④自宅電話番号、⑤保護者携帯電話番号、
⑥学校名、⑦学年、⑧希望テーマ(第4希望まで)、⑨希望時間帯(希望テーマごとに「午前」「午後(1)」「午後(2)」「いずれも可」を明記してください。)

【抽選結果】7月16日(火)に大学より結果を送付予定です。
(地域により、1～2日ほど到着が遅れる場合があります。ご了承ください。)

【お申込み・お問合せ先】明星大学 理工学部支援室
〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1
[TEL] 042-591-7418 [E-mail] kagaku@meisei-u.ac.jp
[FAX] 042-591-7419 [Web] http://www.meisei-u.ac.jp

参加費無料
申込締切
7/10(水)
必着



MEISEI UNIVERSITY

大学の技術シーズを地域企業へ

(当金庫 産学連携協定校)



お客さまの幸せづくり
たましん



課題解決
プラットフォームTAMA
経済産業省 関東経済産業局 後援事業



たましん法人総合サービス
Let's BOB
協賛事業

たましん連携協定校 研究シーズ発表会

福祉関連機器の産学連携による 事業化促進

参加費 無料
(交流会)会費1000円



平成24年
10月19日(金)
【会場】
たましん事業支援センター
(Winセンター)

今後成長が期待されている福祉機器分野において、多摩地域の高度な技術力と大学・高専の研究シーズや「知」を活用し福祉に役立つ新製品の事業化創出や共同研究促進を図るため、「福祉関連機器(介護・介助・リハビリ・生活支援)」をテーマとした研究シーズを各校の教員に発表していただきます。また、連携協定締結校の産学連携コーディネーターに、産学連携の取組事例も発表していただきます。

関連企業各位においては、技術課題解決のヒントを得ていただき、各協定締結校の連携に対する体制や環境を感じていただける機会です。各校の産学連携コーディネーターや教員との交流を図り、課題解決の機会としてご利用ください。

開催概要

<p>【開催日】平成24年10月19日(金)</p> <p>【会場】たましん事業支援センター(Winセンター) 〒190-0012 東京都立川市曙町2-8-18 東京建物フアールレ立川ビル1F</p> <p>【対象者】多摩地区ものづくり企業の経営者及び技術者、支援機関の産学連携コーディネーター</p> <p>【参加校】 国立大学法人 電気通信大学  首都大学東京  明星大学  国立東京工業高等専門学校</p>	<p>【募集人員】70名(交流会30名)</p> <p>【基調講演】産業技術大学院大学 創造技術専攻 教授 橋本 洋志</p> <p>【発表者】 ・国立東京工業高等専門学校 機械工学科 准教授 多羅尾 進 ・公立大学法人首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科 教授 新田 收 ・明星大学 情報学部 情報学科 教授 香椎 正治 ・国立大学法人電気通信大学 大学院情報理工学研究所 知能機械工学専攻 教授 横井 浩史 ・株式会社キャンパスクリエイト(電通大TLO) 代表取締役社長 安田耕平氏</p> <p>【主催】多摩信用金庫 【後援】 ・関東経済産業局 ・明星大学 ・国立大学法人電気通信大学 ・国立東京工業高等専門学校 ・公立大学法人首都大学東京 ・株式会社キャンパスクリエイト(電通大TLO)</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◎問い合わせ 多摩信用金庫 価値創造事業部 法人支援担当 山田 TEL:042-526-7728

◎申し込み Webまたは、裏面の中込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。



 国立大学法人
電気通信大学
TOKYO

 **首都大学東京**
TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

 **明星大学**
MEISEI UNIVERSITY

 国立東京工業高等専門学校
Tokyo National College of Technology



技術移転促進の仕掛け

(国立大学法人電気通信大学TLO)

UECユニーク&エキサイティング
産学官連携推進プロジェクト

第1回

電気通信大学 研究室紹介ツアー

～最新のデジタルコンテンツ技術を体感しよう!～

電気通信大学の産学連携に積極的な研究者5名の研究室紹介ツアーを開催いたします。実際に大学にお越しいただき、大学の雰囲気を感じていただきつつ、研究者や学生とお会いし、研究室の見学や研究成果の試作品デモを体感することで、優れた研究シーズを活用したビジネスチャンスのきっかけに繋がります。

第1回目はコンテンツ分野の研究シーズをご紹介します。産学連携や大学シーズにご興味のある方は是非ご参加くださいませ。

日時 平成26年2月14日(金)
14:30～17:00
(懇親会 17:00～18:00)

集合 電気通信大学
大学会館3Fハルモニア
(調布市調布ヶ丘1-5-1)

対象 企業、大学、自治体、地域支援機関、
信用金庫、個人など
産学官連携に興味のある方

定員 100名(先着順)

参加費 無料(懇親会:1000円)

申込 下記連絡先E-mail宛に、必要事項ご記入の上、お申込みください。
※必要事項:社名・団体名、所属、氏名、住所、連絡先、懇親会参加の有無

連絡先: ㈱キャンパスクリエイト 技術移転部 担当 益田・須藤
TEL: 042-490-5734 E-mail: open-innovation@campuscreate.com

主催: 国立大学法人 電気通信大学
株式会社 キャンパスクリエイト (電気通信大学TLO)

協力: 公益財団法人 川崎市産業振興財団

川崎市産業振興財団では、(産学連携・試作開発促進プロジェクトとして) 地域の中堅・中小企業と大学・機関との間の「顔の見える関係づくり」を目指して、相互の人的ネットワークの拡大を図る交流活動を実施しています。

多摩信用金庫
多摩信用金庫と電気通信大学は産学官連携の包括協定を締結しています。



紹介研究室一覧

<各研究室から選りすぐりの約20テーマをご紹介します! ※下記は一例です。>

飛行型お供ロボット



大学院情報システム研究科
情報ネットワークシステム学専攻
入江 英嗣 准教授



水中での電気刺激による触覚提示



大学院情報理工学研究科
総合情報学専攻
梶本 裕之 准教授



ProCam システムを使った様々な 物体へのプロジェクションマッピング



大学院情報理工学研究科
総合情報学専攻
橋本 直己 准教授



ディスプレイに柔らかさを 感じさせる錯覚手法



大学院情報システム研究科
情報メディアシステム学専攻
野嶋 琢也 准教授



柔らかさが可変なディスプレイ



大学院情報システム研究科
情報メディアシステム学専攻
佐藤 俊樹 准教授



※デモのみを野嶋先生からご紹介頂く予定です。

ツアーでは参加者は数グループにわかれ、5つの研究室を見学して回ります。

上記以外にも様々なテーマを紹介します。

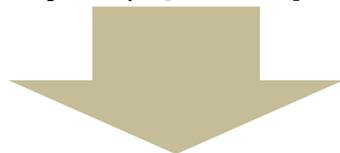
研究室紹介の後は懇親会会場にて、先生がたとじっくりお話いただけます。

各種お問い合わせは連絡先電話番号もしくはE-mail へお願い致します。



多摩ブルー・グリーン賞

- 創立70周年記念で創設（平成15年12月第1回表彰式）
- 独自の技術、経営モデルの、維持・革新が中小企業の持続的発展に不可欠
- 顕彰制度を通じてたさらなる技術開発、経営戦略の創造の活力を生み出し、地域経済の活性化に繋げる



- 多摩地区を代表するカラー（多摩川の清流、澄みきった空のブルーと、大多摩の山々や町中に散点する緑のグリーン）から
- 多摩ブルー賞＝優れた技術・製品（技術部門）
- 多摩グリーン賞＝新しいビジネスモデル（経営部門）

多摩ブルー賞

【技術・製品部門】

優れた技術や製品等により地域経済の発展に貢献した、もしくは貢献が見込まれる中小企業、団体または個人事業主を表彰します（すでに発売もしくは発表されているものを対象とします）。

1 独自性、革新性

独自性・革新性があるか。また、それにあたりどのような努力、独自の工夫などがあるか。

2 市場性、収益性

どのような市場性・収益性があるか。

3 地域性 (地域経済への波及効果)

地域経済の発展等にどのような波及効果を与えているか。

4 継続性

現在の事業状況を踏まえ、今後の継続性があるか。

5 社会性

「環境・少子高齢化・安全・ワークライフバランス・地域活動」等社会的な課題に関してどのように関与・貢献しているか。

多摩グリーン賞

【経営部門】

新しいビジネスモデルにより地域経済の発展に貢献した中小企業、団体または個人事業主を表彰します（コミュニティ・ビジネスを含みます）。



- 1～11回の実績

	計	ブルー	グリーン
応募総数	1,544	948	596
最優秀賞	22	11	11
優秀賞	108	66	42
特別賞	19	10	9
奨励賞	101	47	54

- 企業評価の向上と業績への貢献
- 従業員の士気高揚
- たゆまぬ技術、ノウハウ革新へ
- 重複受賞企業10社



- 強い経営体質への転換



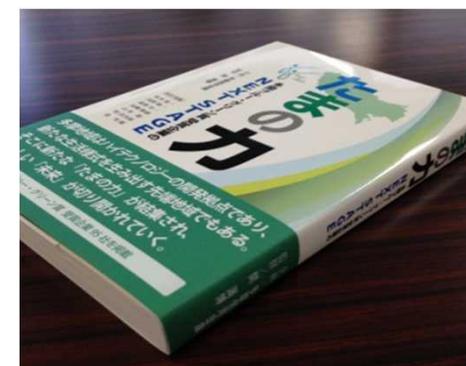
多摩ブルー・グリーン倶楽部

- 受賞企業の一層の発展と地域貢献を目的(平成18年に発足)
- 企業、行政、支援機関による構成
- 定期的な勉強会、会員間の相互連携
- 奨学金制度への参画と大学との連携、インターンシップの受け入れ、就業支援、新卒雇用など
- 書籍「たまの力」受賞企業のNext Stageを取材、刊行

企業	行政	支援機関	計
105	55	32	192



- 知財を有する企業が成長し、地域を支えていく



「地域ブランド」への支援

- **東京・多摩のおみやげプロジェクト**
 - － 800以上の商品掲載サイトの運営
 - － 「東京アベック」の取組(地域の異なる事業者がアベックとなり、新しい商品を開発する試み)
- **委員、オブザーバーなどを派遣、企画から実行までに関与・支援**
 - － 立川市観光協会「とあるアニメの連絡会」「ブランド強化委員会」
 - － 多摩市企業等懇談会「おみやげプロジェクト」
 - － 日野市「うまいもんマップ会議」
 - － 日野市商工会「HINO-1グランプリ」
 - － 武蔵野市観光機構「武蔵野ブランドおみやげ創出実行委員会」
 - － 八王子市青年会議所「T-1グランプリ」
 - － 国分寺市「国分寺ブランド連絡会」
- **オリジナル商品化へ地域内連携支援、PR協力**
 - － 日野市「日野のいちごかりんとう」
 - － 稲城市「稲城の梨かりんとう」
 - － 「国分寺ブランド認定商品」
 - － 西東京市「一店一品認定品」
 - － 瑞穂町「みずほブランド」
 - － 立川市「立川観光協会推奨認定品」
- **その他地域イベントへの協賛支援など**



「ブランド」としての確立・自立化が課題



信用金庫における知財とファイナンス

現状

- 信用金庫業界では、知的財産権を評価してのファイナンスの取組は必ずしも進んでいるとはいえない。
- 信用金庫は、財務情報のみではなく、顧客との日常的な接触を通じて得られる非財務情報を考慮した支援・融資を行っている。
- 非財務情報・・・技術、販路、経営資質などが含まれている。
- 知的財産権を担保とした融資ではないが、知的資産を含めた全体の事業評価を行い、融資判断・顧客支援をしている。



課題

- 知財(知的資産を含む)の評価の改善の必要性
 - 定量的な資産価値把握のための情報の充実
 - 評価書の評価基準の統一など
- 担保となる知財(知的財産権)の処分の改善の必要性
 - 知財の流通市場が未成熟
 - 知財の換価性を高める体制整備の必要性

多摩信用金庫イメージキャラクター RISURU

80th Anniversary
これからも地域とともに



リスはわたしたちのお手本です。

森の住人、リス。

彼らは、秋にたくさんのどんぐりを土中に貯めておき、えさのない冬に備えます。その冬の間蓄えられたどんぐりが春になると森のあちこちから芽を出します。それが、何十年もたつと立派な木となり、やがてどんぐりを実らせていきます……。



<http://www.tamashin.jp>

RISURUの「り」は利益の利。 地域の皆さまを「利する」という願いを込めてつけました。

わたしたちは、森を大きくしていくリスのようにみなさまからお預かりした大切な資金を通してふるさと多摩が安心安全で、豊かにくらせる地域となるよう地域の課題解決のインフラとして役割を担っていきたいという思いを「RISURU（リスル）」に込めました。
「RISURU（リスル）」が誕生したのは今から10年前、創業70周年の年でした。

「たましんRISURUホール」に採用され、今まで時代を担ってこられたシニア世代の方から世代を受け継ぐお子さまの代まで、幅広く、知っていただく機会となったこと、とても喜んでおります。これからも多摩地域の皆さまに愛される「多摩地域のキャラクター」を目指してまいります。

RISURUはサンリオ産まれのたましんオリジナルキャラクターです。

©2003, 2013 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No.G540682



多摩信用金庫